参加の皆さまへ

　会場・オンラインともに、記録用に**写真撮影**を行っております。今後、広報等で利用する場合がありますので、利用不可の方は区役所職員へお申し出ください。

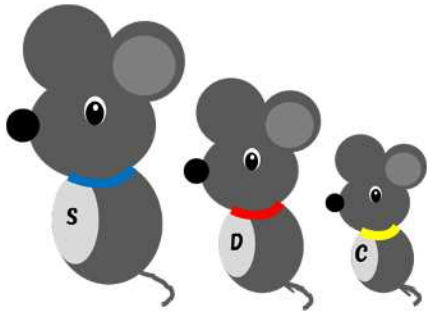
オンラインで参加の皆さまへ

●表示名を「お名前／団体（あれば）」に変更してください。

例：所属がある方　戸田／中原区役所
　　所属が無い方　須田

●ミュートでお願いします。

●可能な限りカメラをオンでご参加ください。





中原区SDC
第49回 YORIAI

2026年10月21日(水) 18:30〜20:00

かわさき市民活動センター

「希望のシナリオ」イスナデザイン

本日のプログラム

1　オープニング

2　YORIAI企画

3　グループ報告（課題チャレンジG、なかはら宝さがし隊G、交流会G）

4　プロジェクト報告・告知タイム、

5　次回のお知らせ

6　集合写真撮影

7　つながりタイム

中原区SDCとは？

Social Design Center

中原区ゆかりの個人・団体・行政によるコミュニティで網の目のように細かい地域ネットワーク作りに貢献

何をしてるの？

①「YORIAI」で交流・共有・提案

②課題Ch・宝探し・交流のテーマで取組み実施

③中原区SDC発プロジェクトの創出

中原区SDCメンバによる定例の交流・共有・提案の場です

【開催】偶数月第3水曜日 18:30-　奇数月第2土曜日 10:00-

【内容】第1部：YORIAI企画_月替わりイベント_20分
第2部：YORIAI報告_各G・PJから報告_20分
第3部：つながりタイム_30分
※ その他連絡含めトータル約1.5時間 途中退出/中途参加OK

【場所】中原区役所会議室/中原市民館・ZOOM

これら３つにとらわれず、自由な発想で、活動の幅を広げていきましょう！

何が実現するの？

①地域での生きがい/やりがい発見　**②地域の魅力創出・再発見**　**③取り組むべき地域課題の達成**

＜コミュニティルール＞

①来るもの歓迎 全員で、去るもの追わず また来てね
②小学生から大人まで、多年代が幅広く
③手弁当の持ち寄りで、やれる範囲で精一杯
④ひとの意見は否定せず、明るく元気に前向きに
⑤みんなで分担、準備に片付け

＜参加について＞

【資格】中原区に何らかゆかりがあれば広くOK
政治・宗教・（過度な）営利活動はNG
【方法】①右のQRコードからSlackに登録
②YORIAI（月1回開催）への参加
【発展】①テーマ別グループへの参加
②YORIAI/各グループへの企画提案・実施
③中原区SDCの運営など

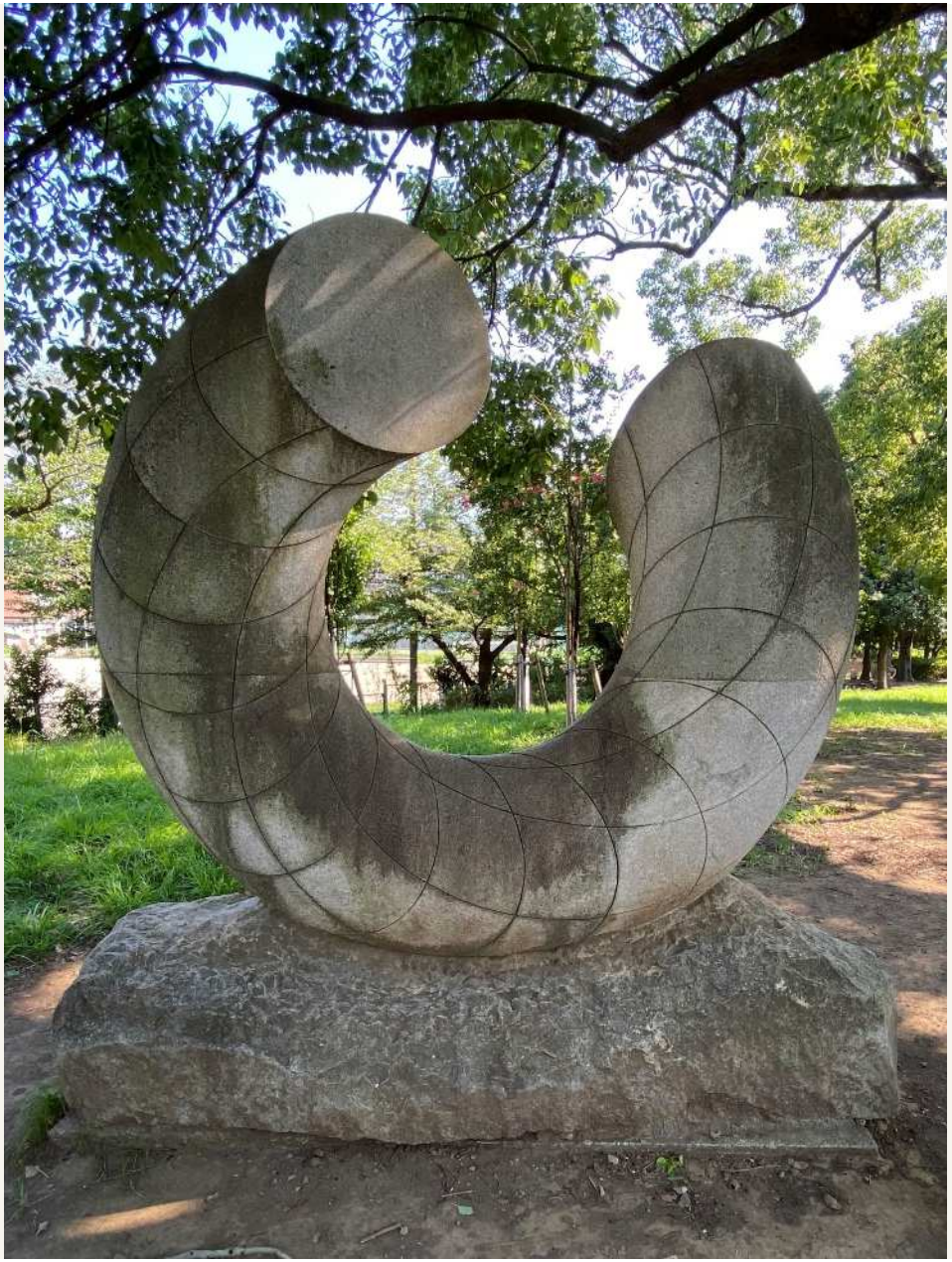
YORIAI企画

交流会グループ

あなたのやってみたい事、マイプロジェクト プレゼン＆壁打ちの会

『ソーシャリー・エンゲイジド・アート（SEA）プロジェクト』

パブリック・アートを触媒として地域課題の解決に挑もう















告知タイム

上映会 川崎の記録 中原区編

―記録映像でみる、川崎のうつりかわり―



①②③『方舟車』 ④⑤⑥『オクラと(子供の頃点)』

2026年11月8日(日)13:00~14:30

受付開始：12:30

中原市民館 2階 視聴覚室

入場無料　事前申込制

申込期間：2026年10月5日(月)10:00~10月26日(月)16:00

定員：60名

主催：川崎市市民ミュージアム
https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/34258/

お申込み・詳細はこちら▶

上映会 川崎の記録 中原区編

―記録映像でみる、川崎のうつりかわり―

何気ない日常を捉えた記録映像は、時を経て、今では懐かしい風景や人々の営みを伝える大切な資料です。川崎市市民ミュージアムでは、それらの資料を残し伝えるための取り組みを進めており、そのひとつとして上映会「川崎の記録」を企画しました。
中原区編では、昭和40~50年ごろに中原区にお住まいだった市民の方のホームムービーを上映し、家族の時間や街の出来事から当時の川崎を振り返ります。

2026年11月8日(日) 13:00~14:30

受付開始：12:30　定員：60名

会場：中原市民館 2階 視聴覚室

入場無料　事前申込制

上映作品

川崎の風景、あの頃を捉えた映像たち

市民撮影のホームムービー





①『方舟車』 ②『オクラと(子供の頃点)』
撮影年：昭和40(1965)年ごろ
撮影者：菅野康男氏/8ミリフィルムでの上映

昭和45(1970)年の大阪万博（日本万国博覧会）、向ヶ丘遊園のヒーローショー、多摩川河川敷でのピクニック、地元・中原区のお祭りなど、当時の生活や川崎の風景を映した市民撮影のホームムービーをご紹介。あわせて、中原区を取り上げたニュース映像なども上映します。

上映中は古館学芸員が聞き手となって、撮影者の菅野康男氏にお話を伺います。皆様の思い出や感想もぜひお聞かせください。

同日開催 講座 ホームムービー どう残す?



ご自宅に大切な思い出を記録した8ミリフィルムやビデオテープが眠っていませんか?テープの再生機器は生産終了し、フィルムは劣化するため、対策が必要です。大切な記録を残すために、視聴覚資料の適切な保管方法やデジタル化について学びます。

講師：柳田 真理子（川崎市市民ミュージアム 映画・映像スタッフ）

2026年11月8日(日) 15:00~16:00

受付開始：14:45　定員：15名　会場：中原市民館 2階 第5会議室

参加無料　事前申込制

お申込み方法

申込期間：10月5日(月)10:00 ~ 10月26日(月)16:00

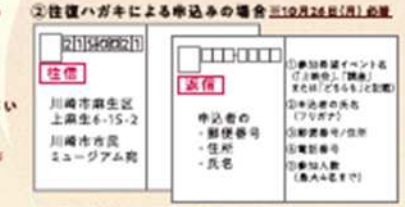
※1組4名まで応募可
※申込み多数の場合は抽選

申込方法：上映会・関連講座は一括にお申込み可能です
Webサイト、または往復ハガキにてお申込みください

①Web申込みの場合
川崎市市民ミュージアムWebサイトより
お申込みください
※当選者のみに10月29日(水)までにメールでお知らせいたします

お申込み・詳細はこちら

②往復ハガキによる申込みの場合 ※10月26日(月)必着



※10月29日(水)までに返信ハガキを返送(投函)いたします
※当落いずれも通知いたします



中原市民館

〒211-0004
川崎市中原区新丸子東3丁目1100番地12
パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1・2階

JR南武線「武蔵小杉駅」下車 北改札(南武線口)東口より徒歩5分
東急東横線「武蔵小杉駅」下車 東急改札(東横線口)より徒歩6分
東急目黒線・横浜線「武蔵小杉駅」下車 正面改札より徒歩2分、西口改札より徒歩5分
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ：川崎市市民ミュージアム
TEL：044-712-2800（土日祝を除く8:30 ~ 17:15）
FAX：044-712-2804
Mail：25museum@city.kawasaki.jp
https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/34258/

川崎市　市民ミュージアム　IN ACTION

10.9 (fri) 10:00 2026〉3.31 (wed) 15:00

オンライン展覧会

和から洋へ
女性たちはどう着替えたか

FROM KIMONO TO WESTERN STYLE

主催｜川崎市市民ミュージアム
料金｜無料



川崎市 市民ミュージアム IN ACTION

「the 3rd Area of C ―3つめのミュージアム―」ご案内
展覧会「和から洋へ―女性たちはどう着替えたか―」は
パソコンやスマートフォンなどからオンライン上でお楽しみいただけます。
https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/

大量生産された洋服は、世界中で日常着となっています。
様々な形、色、素材の服を自由に選んで身に着けることは生活の中で自然に行われ、装うことは自分らしさを表現する手段の一つです。

しかし、この自由はいつの時代にも当たり前だったわけではありません。

きものが日常着であった日本において、いまだ多くの人が着用している洋服もかつては新しく、とりには容易に受け入れられないことでもありました。

明治時代初頭、文明開化を迎えた日本では、まず男性が制服や仕事着として洋服を着用しますが、女性の洋装化はなかなか進みません。

では、女性たちはいかにしてきものから洋服に着替えたのでしょうか。

その背景には社会の変化だけでなく、新しい生き方を模索した女性たちの姿がありました。

本展では、川崎市市民ミュージアムの収蔵品を中心に紹介し、日本女性の装いの変遷をたどります。

本展を通じて、今日のあなたの装いはどのような歴史の積み重なりの上にあるのか、装いのルーツを見つめる機会になれば幸いです。

和から洋へ
女性たちはどう着替えたか















川崎市市民ミュージアム
https://www.kawasaki-museum.jp/
Tel 044-733-2800
〒214-0033 神奈川県川崎市多摩区東三田3-1-1
FAX 044-733-2804
Mail 25museum@city.kawasaki.jp

プロジェクト報告

つながりタイム

YORIAI報告

グループ報告

課題チャレンジグループ

YORIAI報告

グループ報告

なかはら宝さがし隊グループ

YORIAI報告

グループ報告

交流会グループ

第48回なかはら“ゆめ”区民祭について（報告）

１０月１8日（日）に中原区ＳＤＣとして出展しました！
当日は、多くの方に御協力いただき、たくさんの思いを集めることができました！
御協力いただいた皆様ありがとうございました！







「まちの夢の木」
何度も張り替えました！



次回日程

日時：令和8年11月14日(土）10：00～

会場：小杉こども文化センター/オンライン

＜問い合わせ先＞
中原区役所企画課
電話：044-744-3149(平日8:30~17:00)
ＦＡＸ：044-744-3340
メール：65kikaku@city.kawasaki.jp


あなたのやりたい！で
このまちを
元気にしよう！
～こんな思いをお持ちの方へ～
・仲間づくりがしたい
・やりたいことの提案がしたい
・情報発信がしたい
詳細は区HPを
ご覧ください
中原区ソーシャルデザインセンター 第50回 YORIAI（定例会）
Q 中原区SDCとは？
A 地域主体のつながりを作るために月1回の定例会やさまざまな取り組みを行っていきます。
～当日の内容～
● 1. YORIAI企画 45分
アメフトってどんなスポーツ？ー僕らの街にこんなチームがあったら？を考えようー
法政アメフト部によるアメフト超入門講座やトークセッション・ワークショップ
翌日はみんなで試合を応援に行こう！
● 2. YORIAI報告 15分
課題G・宝探しG・交流会G
中原区SDC発プロジェクトT
● 3. 告知タイム・次回案内ほか 20分
● 4. つながりタイム 20分
中原区にゆかりのある仲間たちがこんな活動を行っています！
参加方法
①会場で参加
②オンラインで参加 / zoomで配信します
ミーティングID：893 0805 6613
パスコード：201476
※ ちょこっと参加大歓迎（途中参加・退室可）
※ オンラインは、各G活動報告まで
開催日時
令和8年11月14日（土）10:00-12:00
会場
小杉こども文化センター（コスギサードアヴェニュ 3階）
問い合わせ
中原区役所企画課
電話 ：044-744-3149（平日8:30-17:00）
Fax ：044-744-3349
メール ：65kikaku@city.kawasaki.jp
※ 土曜日は連絡がつかないため、事前にお問い合わせをお願いします


HOSEI
AMERICAN FOOTBALL TEAM
見て、知って、もっと好きになる！
アメフトって、どんなスポーツ？
ー「僕らの街にこんなチームがあったら？」を考えよう！
参加費 無料
入退場 自由
2026年 11月14日（土） 10:00～12:00
小杉こども文化センター
みんなで いっしょに 楽しもう！
プログラム
1 法政大学アメリカンフットボール部による アメフト超入門 15分
基本ルールをわかりやすく紹介します。フットボール・ヘルメットなどの実物グッズも使って、子どもも大人もわかりやすく楽しめるコーナーです！
2 法大アメフト部×地域活動対談（トークセッション） 7～8分
法大アメフト部のマネージャーと、地域で活動している方が、アメフトの地域活動の取組や想い、活動の共通点について対談します。
3 「僕らの街にこんなチームがあったら？」ワークショップ 12～13分
今までの話を聞いて、子ども中心の自由なグループワークで意見を出し合い、まとめて発表します。
みんなのアイデアをカタチに！
4 クロージング
そして翌日は、本物の試合を見に行こう！
11月15日（日）
法政大学 vs 東京大学
11:00 KICK OFF
アミノバイタルフィールド（味の素スタジアム）
みんなで応援に行こう！
観戦ミッション
タッチダウンを見つけよう！
自分の好きな選手を見つけよう！
「仲間のために動いている！」プレーを見つけよう！
家族や友だちと一緒に行こう！
みんなで応援しに行こう！
アメフト × 地域 = もっと楽しいまちに！
中高生も大歓迎！
主催 中原区ソーシャルデザインセンター
共催 法政大学アメリカンフットボール部
問合せ 中原区役所 企画課

写真を撮りましょう！

※今後、広報等で利用する場合があります。
利用不可の方は区役所職員へお申し出ください。

